

MARUDAI KIKO SUSTAINABILITY

私たちのサステナビリティへの取り組み

持続可能な社会と地球のために。

私たち、丸大機工株式会社は、誠実かつ公正な事業活動を通じてサステナビリティ（持続可能な社会の発展）に貢献し、企業価値向上の実現をめざします。経済的・法的責任を果たすことはもとより、地域の抱える様々な環境・社会課題を認識し、その解決に向け取り組んでまいります。丸大機工は、持続可能な開発目標への世界的取り組みである「SDGs」への貢献を通じて、サステナブルな地域社会の実現を目指します。



【本社工場】〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字笹森 125-1
TEL.0184-38-3988 FAX.0184-38-2193



【金浦工場】
〒018-0302 秋田県にかほ市黒川字岩瀧 15-2
TEL.0184-74-7105
FAX.0184-74-6206



【秋田設計事務所】
〒010-0061 秋田県秋田市卸町 5-16-19
TEL.018-823-7844
FAX.018-823-7839

 丸大機工株式会社 MARUDAI KIKO

〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字笹森 125-1
TEL.0184-38-3988 FAX.0184-38-2193

 Shibuya 技術のチカラで未来を生み出す
シブヤグループ



丸大機工株式会社

MARUDAI KIKO

TOTAL SOLUTION COMPANY
トータルソリューションカンパニー

TOTAL
SOLUTION
COMPANY



marudaikiko.co.jp

TOTAL SOLUTION

COMPANY

トータル ソリューション カンパニー



丸大機工株式会社
MARUDAI KIKO

皆さまの課題を解決する4つのソリューション

4 SOLUTIONS

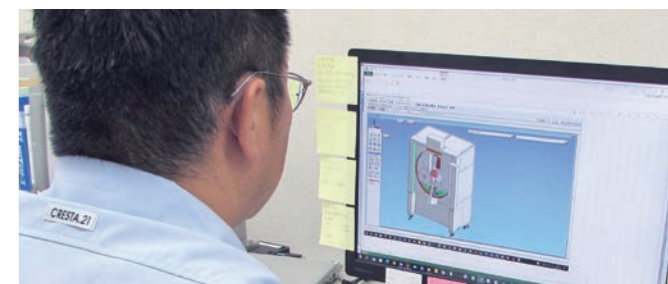


01 / 多彩な設備と確かな技術力で 大小様々な金属部品加工へ対応

社内には、機械加工特級技能士5名をはじめとする数多くの技術者が在籍しています。大型の五面加工機やNC工作機械、各種マシニングセンタをはじめとする先端設備による大小様々な金属部品加工に対応しています。

02 / 多様な組立体制

社内で生産された機械部品を集約し、機械装置としてアセンブリします。15t天井クレーンを有し、大型装置組立可能な工場に加え、2022年12月には温度変化の影響を受けない新たな組立工場が完成しました。要望に合わせてクリーン度を変更できる体制も備え、より一層、多様なニーズに応えられるようになっています。



03 / 経験・瞬時の判断力に 支えられる製缶・溶接

繊細さと熱変形に対する経験・瞬時の判断力に支えられる製缶・溶接工程では、熟練スタッフの手により確かな製品が生み出されていきます。

04 / 機構・電装・ソフトの設計に対応

お客様の要望をヒアリングし、CADを用いて構造設計から部品の配置検討、個別部品の設計を行います。また、電気回路設計やソフトウェア設計を通して、より安全かつスムーズな現場での生産立ち上げをサポートしています。

～ 相互信頼 ～

地域の発展に貢献する事が 私達の願いであり使命です

丸大機工株式会社は1976年の創業以来、「現状に満足せず 挫折を恐れず 勇気を持って挑戦し続けよう」を社訓に掲げ、挑戦を続けています。現在は機械装置の設計から加工・組立・配線・据付調整までの一貫生産に対応し、人々の暮らしに欠かすことのできない半導体製造にも携わっています。

我々が製作しているのは機械装置ですが、その先には必ず人々の暮らしがあります。

機械装置の製造を通して人々の暮らしを豊かにする事はもとより、SDGsをはじめとするサステナブルな社会の実現、さらに地域の抱える様々な環境・社会課題の解決に取り組んでまいります。

最新の設備と確かな技術であらゆるニーズにお応えします。

弊社は1976年に精密部品加工の会社として創業しました。以後、機械・電気・ソフトを含む設計から精密部品加工、大物部品加工、溶接加工、組立、電装、据付調整まで、あらゆるニーズに対応できる体制づくりを目指して事業を展開して参りました。長年にわたって大手企業様の装置製作という貴重な経験で培ってきた自動省力化機械、半導体製造装置や産業機械などのノウハウを得ることができました。ここ数年は、それぞれの技術や経験を活かして自社製品の開発も手掛けております。「現状に満足せず、挫折を恐れず、勇気を持って挑戦し続けよう」という社訓の通りチャレンジ精神が弊社の特徴であります。これからも常にお客様の視点で考え、雄大な自然のもと、環境と先進テクノロジーの融和を目指してメカトロニクス分野でのトータルソリューションを提供して参ります。

代表取締役社長 / 菊地 兼治
KENJI KIKUCHI

製品開発 PRODUCT DEVELOPMENT

OEM 製品開発



大型装置から卓上加工機など、OEMでさまざまな製品開発を担っております。特に生産工程を自動化する装置を得意としております。

自社開発製品



自社製品の開発・生産は、企画・設計、品質保証等で新たな投資が必要なチャレンジです。お客様の声に耳を傾けながら、様々な分野での自動省力化・効率化の提案・実現をする事で新たな取引開拓を行っています。



打上花火 自動玉皮貼り装置 (FB-150A)
これまで人手で行われていたクラフト紙の玉貼り作業を自動で行う装置です。

産学官連携開発



新技術の研究開発や、新事業の創出を図ることを目的に、地元大学などの教育機関と連携し、新たな製品化を推進しております。



ユビキタス点滴台カバー (秋田大学様との産学官連携事業)

点滴・輸血等の安全性向上の為に次世代型点滴台開発に伴う、カバーの試作機です。



大規模細胞内物質導入装置 (秋田県立大学様との産学官連携事業)

光増感剤を含む、ナノ針状シリコンゴム(細胞膜穿孔体)を細胞に押し付け、光を照射することで、多数の細胞に一括して物質を導入できます。この仕組みを装置化したのがセルスタンパー(CP-01)です。